

## 独立回復と55年体制

名前 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

平安

鎌倉

室町

安土桃山

江戸

明治

大正

昭和

平成

## 今日の問い

日本はどのように独立を回復し、国際社会に復帰したのだろう。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

## 1 独立の回復

平和条約

2 1951年に結ばれ、日本が独立を回復した条約。

4 独立後もアメリカ軍の駐留を認めた条約。

冷戦が激しくなると、アメリカは日本を西側の一員として独立させる方針に転じた。1951年、

首相の <sup>1</sup> 吉田茂 らは、アメリカのサンフランシスコで開かれた会議で、48か国と<sup>2</sup> サンフランシスコ平和条約 に調印した。条約は翌1952年に発効し、日本は <sup>3</sup> 独立 を回復した。ただし、ソ連などは調印せず、中国は会議に招かれなかった。また、沖縄や小笠原諸島などは引き続きアメリカの統治下に置かれた。平和条約と同じ日に、日本はアメリカと <sup>4</sup> 日米安全保障条約 (日米安保条約)を結んだ。これにより、独立後もアメリカ軍が日本に駐留し続けることになった。1960年には <sup>5</sup> 岸信介 内閣が条約を改定したが、国会を取り囲む大規模な反対運動が起こった。

日米安全保障条約は、アメリカ軍が日本国内に基地を置くことを認めており、基地の多い沖縄などでは、その負担が今も大きな課題となっている。

平和条約に調印  
1951年 48か国日本の独立回復  
1952年日米安全保障条約  
アメリカ軍が駐留

## 2 55年体制と国連加盟

国際復帰

7 1955年に保守政党が合同してできた政党。

8 自民党が政権を担い、社会党が野党第一党の体制。

10 1956年にソ連との国交を回復した宣言。

独立後、政党の動きも変わった。1955年、分かれていた右派と左派の <sup>6</sup> 社会党 が統一し、これに対抗して保守政党が合同し、 <sup>7</sup> 自由民主党 (自民党)ができた。以後、自民党が長く政権を担当し、社会党が野党第一党となる政治体制が続いた。これを <sup>8</sup> 55年体制 という。日本は国際社会への復帰も進めた。1956年、 <sup>9</sup> 鳩山一郎 内閣はソ連と <sup>10</sup> 日ソ共同宣言 に調印して国交を回復した。ソ連が反対しなくなったため、同年12月、日本の <sup>11</sup> 国際連合 への加盟が認められた。日ソ共同宣言では、平和条約を結んだあとに歯舞群島と色丹島を日本に引き渡すことが約束された。しかし、国後島・択捉島をふくむ <sup>12</sup> 北方領土 の問題は解決せず、平和条約は今も結ばれていない。できた  / 12